

静岡県道路占用工事に伴う路面復旧基準
(新旧対照表)

静岡県道路占用工事に伴う路面復旧基準の一部を次のとおり改定する。

改 定 前

(略)

表 - 2 路盤材料 (再生)クラッシャーラン使用の場合の仮復旧工法

種 別	L交通	A交通	B交通	C交通	D交通
仮 復 旧	4 31 路盤工 (RC-40, C-30)	4 41 路盤工 (RC-40, C-30)	4 46 路盤工 (RC-40, C-30)	4 56 路盤工 (RC-40, C-30)	4 76 路盤工 (RC-40, C-30)
構 造 図					
	路盤工 2層仕上げ	路盤工 2層仕上げ	路盤工 3層仕上げ	路盤工 3層仕上げ	路盤工 4層仕上げ

本復旧を見据え、上層路盤工(粒調砕石)までの施工も可能である。

表 - 3 路盤材料 中央混合方式によるセメント(石灰)安定処理材使用の場合の仮復旧工法

種 別	L交通	A交通	B交通	C交通	D交通
仮 復 旧	4 21 (31) 路盤工 (石灰安定処理)	4 31 (36) 路盤工 (石灰安定処理)	4 36 (41) 路盤工 (石灰安定処理)	4 51 (61) 路盤工 (石灰安定処理)	4 71 (81) 路盤工 (石灰安定処理)
構 造 図					
	路盤工 1(2)層仕上げ	路盤工 1(2)層仕上げ	路盤工 2層仕上げ	路盤工 2(3)層仕上げ	路盤工 3(4)層仕上げ

本復旧を見据え、上層路盤工(粒調砕石)までの施工も可能である。

表 - 4 路盤材料 (再生)クラッシャーラン使用の場合の仮復旧工法
(タイヤローラによる締め固め可能な場合)

種 別	L交通	A交通	B交通	C交通	D交通
仮 復 旧	4 26 路盤工 (石灰安定処理)	4 31 路盤工 (石灰安定処理)	4 36 路盤工 (石灰安定処理)	4 34 路盤工 (石灰安定処理)	4 45 路盤工 (石灰安定処理)
構 造 図					
	路盤工 2層仕上げ	路盤工 2層仕上げ	路盤工 2層仕上げ	路盤工 2層仕上げ	路盤工 3層仕上げ

本復旧を見据え、上層路盤工(粒調砕石)までの施工も可能である。

改 定 後

(略)

表 - 2 路盤材料 (再生)クラッシャーラン使用の場合の仮復旧工法

種 別	N ₁ -N ₂ 交通	N ₃ 交通	N ₄ 交通	N ₅ 交通	N ₆ 交通
仮 復 旧	4 31 路盤工 (RC-40, C-30)	4 41 路盤工 (RC-40, C-30)	4 46 路盤工 (RC-40, C-30)	4 56 路盤工 (RC-40, C-30)	4 76 路盤工 (RC-40, C-30)
構 造 図					
	路盤工 2層仕上げ	路盤工 2層仕上げ	路盤工 3層仕上げ	路盤工 3層仕上げ	路盤工 4層仕上げ

路盤部分を掘削幅で本復旧仕様にて施工し、路盤以下は本復旧時に改めて掘削を行うことを要しない工法(以下「路盤先行工法」という。)の採用も可能とする。ただし、採用にあたっては、道路保全課維持舗装班と条件等について事前に協議することとする。

表 - 3 路盤材料 中央混合方式によるセメント(石灰)安定処理材使用の場合の仮復旧工法

種 別	N ₁ -N ₂ 交通	N ₃ 交通	N ₄ 交通	N ₅ 交通	N ₆ 交通
仮 復 旧	4 21 (31) 路盤工 (石灰安定処理)	4 31 (36) 路盤工 (石灰安定処理)	4 36 (41) 路盤工 (石灰安定処理)	4 51 (61) 路盤工 (石灰安定処理)	4 71 (81) 路盤工 (石灰安定処理)
構 造 図					
	路盤工 1(2)層仕上げ	路盤工 1(2)層仕上げ	路盤工 2層仕上げ	路盤工 2(3)層仕上げ	路盤工 3(4)層仕上げ

路盤先行工法の採用も可能とする。ただし、採用にあたっては、道路保全課維持舗装班と条件等について事前に協議することとする。

表 - 4 路盤材料 (再生)クラッシャーラン使用の場合の仮復旧工法
(タイヤローラによる締め固め可能な場合)

種 別	N ₁ -N ₂ 交通	N ₃ 交通	N ₄ 交通	N ₅ 交通	N ₆ 交通
仮 復 旧	4 26 路盤工 (石灰安定処理)	4 31 路盤工 (石灰安定処理)	4 36 路盤工 (石灰安定処理)	4 34 路盤工 (石灰安定処理)	4 45 路盤工 (石灰安定処理)
構 造 図					
	路盤工 2層仕上げ	路盤工 2層仕上げ	路盤工 2層仕上げ	路盤工 2層仕上げ	路盤工 3層仕上げ

路盤先行工法の採用も可能とする。ただし、採用にあたっては、道路保全課維持舗装班と条件等について事前に協議することとする。

改 定 前

表 - 5 路盤材料 中央混合方式によるセメント(石灰)安定処理材使用の場合の仮復旧工法 (タイヤローラによる締め固め可能な場合)

種 別	L交通	A交通	B交通	C交通	D交通
仮 復 旧 構 造 図					
	路盤工 1層仕上げ	路盤工 1層仕上げ	路盤工 1(2)層仕上げ	路盤工 2層仕上げ	路盤工 2層仕上げ

本復旧を見据え、上層路盤工(粒調碎石)までの施工も可能である。

表 - 6 仮復旧期間による舗装復旧標準構造適用種別

	仮復旧期間	
	一ヶ月以上	一ヶ月未満
本復旧に おける 適用種別	L交通	A交通
	A交通	B交通
	B交通	C交通
	C交通	D交通
	D交通	E交通

改 定 後

表 - 5 路盤材料 中央混合方式によるセメント(石灰)安定処理材使用の場合の仮復旧工法 (タイヤローラによる締め固め可能な場合)

種 別	N ₁ ~N ₃ 交通	N ₄ 交通	N ₅ 交通	N ₆ 交通	N ₇ 交通
仮 復 旧 構 造 図					
	路盤工 1層仕上げ	路盤工 1層仕上げ	路盤工 1(2)層仕上げ	路盤工 2層仕上げ	路盤工 2層仕上げ

路盤先行工法の採用も可能とする。ただし、採用にあたっては、道路保全課維持舗装班と条件等について事前に協議することとする。

表 - 6 仮復旧期間による舗装復旧標準構造適用種別

	仮復旧期間	
	一ヶ月以上	一ヶ月未満
本復旧に おける 適用種別	N ₁ ~N ₃ 交通	N ₄ 交通
	N ₄ 交通	N ₅ 交通
	N ₅ 交通	N ₆ 交通
	N ₆ 交通	N ₇ 交通
	N ₇ 交通	N ₇ 交通

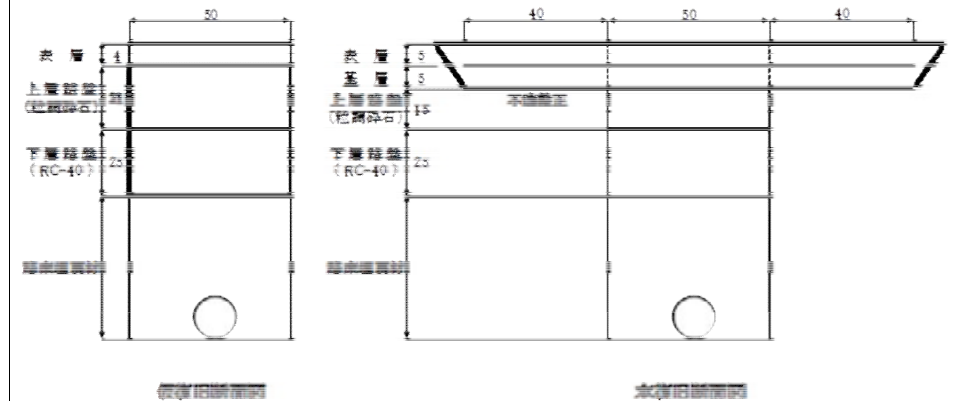


図 - 2 路盤先行工法による復旧断面図(例)

改 定 前

4 - 5 本復旧

4 - 5 - 1 本復旧の舗装構成

4 - 5 - 1 - 1 舗装構成

(略)

また、傾斜式道路カッターによる斜め切断については図 - 2 を参照のこと。

(略)

図 - 2 舗装復旧範囲の舗装切断

(略)

また、クラック防止テープ施工標準図については図 - 3 を参照のこと。

(略)

図 - 3 クラック防止テープ施工標準図

(略)

4 - 5 - 2 アスファルト舗装(車道)の路面復旧幅

アスファルト舗装(車道部)の復旧幅は、図 - 4 を標準とする。

図 - 4

(略)

4 - 5 - 4 アスファルト舗装(歩道部)の路面復旧幅

アスファルト舗装(歩道部)の復旧幅は図 - 5 を標準とする。

図 - 5

(略)

4 - 5 - 5 道路を横断占有する場合

4 - 5 - 5 - 1 車道横断の路面復旧幅は図 - 6 を標準とする。

図 - 6

改 定 後

4 - 5 本復旧

4 - 5 - 1 本復旧の舗装構成

4 - 5 - 1 - 1 舗装構成

(略)

また、傾斜式道路カッターによる斜め切断については図 - 3 を参照のこと。

(略)

図 - 3 舗装復旧範囲の舗装切断

(略)

また、クラック防止テープ施工標準図については図 - 4 を参照のこと。

(略)

図 - 4 クラック防止テープ施工標準図

(略)

4 - 5 - 2 アスファルト舗装(車道)の路面復旧幅

アスファルト舗装(車道部)の復旧幅は、図 - 5 を標準とする。

図 - 5

(略)

4 - 5 - 4 アスファルト舗装(歩道部)の路面復旧幅

アスファルト舗装(歩道部)の復旧幅は図 - 6 を標準とする。

図 - 6

(略)

4 - 5 - 5 道路を横断占有する場合

4 - 5 - 5 - 1 車道横断の路面復旧幅は図 - 7 を標準とする。

図 - 7

改 定 前

4-5-5-2 歩道横断の復旧幅は図-7を標準とする。

図-7

(略)

10-4 担当者

担当者は、土木事務所工事課は主幹、係長又は主任、支所の場合は主幹又は主任とする。

占用工事舗装復旧標準構造図

アスファルトコンクリート舗装(車道) 工法別 - (1)

種別	Lタイプ(L交通用)	Aタイプ(A交通用)	Bタイプ(B交通用)	Cタイプ(C交通用)	Dタイプ(D交通用)
道路構造図					
工種	密着アスコン 再生密着アスコン	密着アスコン 再生密着アスコン	密着アスコン 再生密着アスコン	密着アスコン 再生密着アスコン	密着アスコン 再生密着アスコン
使用材料	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)
備考	<p>(A) 縦断断面が最大10cmまで (B) 縦断断面が最大10cmまで (C) 縦断断面が最大10cmまで (D) 縦断断面が最大10cmまで</p>				

占用工事舗装復旧標準構造図

アスファルトコンクリート舗装(車道) 工法別 - (2)

種別	Lタイプ(L交通用)	Aタイプ(A交通用)	Bタイプ(B交通用)	Cタイプ(C交通用)	Dタイプ(D交通用)
道路構造図					
工種	密着アスコン 再生密着アスコン	密着アスコン 再生密着アスコン	密着アスコン 再生密着アスコン	密着アスコン 再生密着アスコン	密着アスコン 再生密着アスコン
使用材料	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)
備考	<p>(A) 縦断断面が最大10cmまで (B) 縦断断面が最大10cmまで (C) 縦断断面が最大10cmまで (D) 縦断断面が最大10cmまで</p>				

改 定 後

4-5-5-2 歩道横断の復旧幅は図-8を標準とする。

図-8

(略)

占用工事舗装復旧標準構造図

アスファルトコンクリート舗装(車道) 工法別 - (1)

種別	N1-N交通	N交通	N交通	N交通	N交通
道路構造図					
工種	密着アスコン 再生密着アスコン	密着アスコン 再生密着アスコン	密着アスコン 再生密着アスコン	密着アスコン 再生密着アスコン	密着アスコン 再生密着アスコン
使用材料	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)
備考	<p>(A) 縦断断面が最大10cmまで (B) 縦断断面が最大10cmまで (C) 縦断断面が最大10cmまで (D) 縦断断面が最大10cmまで</p>				

占用工事舗装復旧標準構造図

アスファルトコンクリート舗装(車道) 工法別 - (2)

種別	N1-N交通	N交通	N交通	N交通	N交通
道路構造図					
工種	密着アスコン 再生密着アスコン	密着アスコン 再生密着アスコン	密着アスコン 再生密着アスコン	密着アスコン 再生密着アスコン	密着アスコン 再生密着アスコン
使用材料	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)	上層路盤工: 粗粒砂石(M-30) 下層路盤工: 再生下層路盤材(RC-40) 下層路盤工: フラスチャーラン(C-30)
備考	<p>(A) 縦断断面が最大10cmまで (B) 縦断断面が最大10cmまで (C) 縦断断面が最大10cmまで (D) 縦断断面が最大10cmまで</p>				

改定前

占用工事舗装復旧標準構造図

【埋戻しにおいてタイヤローラによる締め固めが可能な場合】

アスファルトコンクリート舗装（車道） 工法別 - (3)

Table with 5 columns for construction methods (L, A, B, C, D) and 5 rows for road types (道路, 舗装, 構造, 構造, 土). Each column shows cross-section diagrams and a table of work items.

占用工事舗装復旧標準構造図

【埋戻しにおいてタイヤローラによる締め固めが可能な場合】

アスファルトコンクリート舗装（車道） 工法別 - (4)

Table with 5 columns for construction methods (L, A, B, C, D) and 5 rows for road types (道路, 舗装, 構造, 構造, 土). Each column shows cross-section diagrams and a table of work items.

改定後

占用工事舗装復旧標準構造図

【埋戻しにおいてタイヤローラによる締め固めが可能な場合】

アスファルトコンクリート舗装（車道） 工法別 - (3)

Table with 5 columns for construction methods (N1, N2, N3, N4, N5) and 5 rows for road types (道路, 舗装, 構造, 構造, 土). Each column shows cross-section diagrams and a table of work items.

占用工事舗装復旧標準構造図

【埋戻しにおいてタイヤローラによる締め固めが可能な場合】

アスファルトコンクリート舗装（車道） 工法別 - (4)

Table with 5 columns for construction methods (N1, N2, N3, N4, N5) and 5 rows for road types (道路, 舗装, 構造, 構造, 土). Each column shows cross-section diagrams and a table of work items.

改 定 前

改 定 後

占用工事舗装復旧標準構造図
ポラスアスファルト舗装 工法別 - (1)

種別	N ₁ -N ₂ 交通	N ₁ 交通	N ₂ 交通	N ₃ 交通	N ₄ 交通
構造					
工種	ポラスアスコン	ポラスアスコン	ポラスアスコン	ポラスアスコン	ポラスアスコン
表層工	別表による	別表による	別表による	別表による	別表による
中層工	別表による	別表による	別表による	別表による	別表による
下層路工	再生下層路材(RC-40) ポラスアスコン(C-30)	再生下層路材(RC-40) ポラスアスコン(C-30)	再生下層路材(RC-40) ポラスアスコン(C-30)	再生下層路材(RC-40) ポラスアスコン(C-30)	再生下層路材(RC-40) ポラスアスコン(C-30)
材料	下層路材より10cmまで 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)	再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)	再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)	再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)	再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)
取扱い	再生下層路材より10cmまで 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)	再生下層路材より10cmまで 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)	再生下層路材より10cmまで 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)	再生下層路材より10cmまで 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)	再生下層路材より10cmまで 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)
注	△ タックコート(高性能改質アスファルト)剤又は入アスファルト剤 △ プラムコート(PK-1)施工 ※ 既設舗装後の切替方法及び復旧方法は別途標準によること。				

占用工事舗装復旧標準構造図
ポラスアスファルト舗装 工法別 - (2)

種別	N ₁ -N ₂ 交通	N ₁ 交通	N ₂ 交通	N ₃ 交通	N ₄ 交通
構造					
工種	ポラスアスコン	ポラスアスコン	ポラスアスコン	ポラスアスコン	ポラスアスコン
表層工	別表による	別表による	別表による	別表による	別表による
中層工	別表による	別表による	別表による	別表による	別表による
下層路工	再生下層路材(RC-40) ポラスアスコン(C-30)	再生下層路材(RC-40) ポラスアスコン(C-30)	再生下層路材(RC-40) ポラスアスコン(C-30)	再生下層路材(RC-40) ポラスアスコン(C-30)	再生下層路材(RC-40) ポラスアスコン(C-30)
材料	下層路材より10cmまで 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)	再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)	再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)	再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)	再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)
取扱い	再生下層路材より10cmまで 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)	再生下層路材より10cmまで 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)	再生下層路材より10cmまで 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)	再生下層路材より10cmまで 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)	再生下層路材より10cmまで 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40) 再生下層路材(RC-40)
注	△ タックコート(高性能改質アスファルト)剤又は入アスファルト剤 △ プラムコート(PK-1)施工 ※ 既設舗装後の切替方法及び復旧方法は別途標準によること。				

改 定 前

(様式第 13 号)

中 間 検 査 申 請 書

平成 年 月 日

土木事務所長 様

住所
申請者
氏名 ㊟

下記のとおり中間検査を申請します。

占用許可番号	年 月 日付け 第 号
工事の場所	路線名 一般国道 号 県 道 線 市 町 郡 大字 村
中間検査希望日	
中間検査内容	

改 定 後

(様式第 13 号)

中 間 検 査 申 請 書

平成 年 月 日

土木事務所長 様

住所
申請者
氏名 ㊟

下記のとおり中間検査を申請します。

占用許可番号	年 月 日付け 第 号
工事の場所	路線名 一般国道 号 県 道 線 市 町 郡
中間検査希望日	
中間検査内容	

改 定 前

(様式第 14 号)

完了検査合格通知書

平成 年 月 日

様

土木事務所長

さきに工事完了届のあった下記占用工事を検査した結果合格したので通知します。

占用許可番号	年 月 日付け 第 号
工事の場所	一般国道 号 路線名 県 道 線 市 町 郡 村 大字
完了検査年月日	年 月 日
完了検査結果	
検査担当(当番)	職 氏 名 ①

改 定 後

(様式第 14 号)

完了検査合格通知書

平成 年 月 日

様

土木事務所長

さきに工事完了届のあった下記占用工事を検査した結果合格したので通知します。

占用許可番号	年 月 日付け 第 号
工事の場所	一般国道 号 路線名 県 道 線 市 町 郡
完了検査年月日	年 月 日
完了検査結果	
検査員(担当者)	職 氏 名 ①

改 定 前

(様式第 15 号)

手 直 し 命 令 書

平成 年 月 日

様

土木事務所長

下記占用工事は検査の結果合格しなかったため手直し命令する。

占用許可番号	年 月 日付け 第 号
工事の場所	一般国道 号 路線名 県 道 線 市 町 大字 郡 村
中間、完了 検査年月日	年 月 日
検査員(担当者)	職 氏 名 ①
手直し事項	

改 定 後

(様式第 15 号)

手 直 し 命 令 書

平成 年 月 日

様

土木事務所長

下記占用工事は検査の結果合格しなかったため手直し命令する。

占用許可番号	年 月 日付け 第 号
工事の場所	一般国道 号 路線名 県 道 線 市 町 郡
中間、完了 検査年月日	年 月 日
検査員(担当者)	職 氏 名 ①
手直し事項	

改 定 前

(様式第 16 号)

手 直 し 完 了 報 告 書

平成 年 月 日

土木事務所長 様

住所
申請者
氏名 印

下記のとおり手直しを完了したので報告します。

占用許可番号	年 月 日付 第 号
工事の場所	一般国道 号
	路線名 県 道 線
	市 町 大字
	郡 村
中間、完了 検査年月日	年 月 日
手直し完了年月日	年 月 日
手 直 し 事 項	手直し処理写真、資料添付

改 定 後

(様式第 16 号)

手 直 し 完 了 報 告 書

平成 年 月 日

土木事務所長 様

住所
申請者
氏名 印

下記のとおり手直しを完了したので報告します。

占用許可番号	年 月 日付 第 号
工事の場所	一般国道 号
	路線名 県 道 線
	市 町
	郡
中間、完了 検査年月日	年 月 日
手直し完了年月日	年 月 日
手 直 し 事 項	手直し処理写真、資料添付

改 定 前

(様式第 18 号)

舗 装 切 断 変 更 届

平成 年 月 日

土木事務所長 様

住所
申請者
氏名 印

標記について、下記のとおり提出します。

占用許可番号	年 月 日付 第 号
工事の場所	一般国道 号 路線名 県 道 線 市 町 大字 部 村
舗装取替方法 (当初)	
舗装取替方法 (変更)	
調整業者 (会社名、所在地)	調整状況 (日付、内容)

備考 改定箇所は、赤字部分である。

附 則

この基準は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

改 定 後

(様式第 18 号)

舗 装 切 断 変 更 届

平成 年 月 日

土木事務所長 様

住所
申請者
氏名 印

標記について、下記のとおり提出します。

占用許可番号	年 月 日付 第 号
工事の場所	一般国道 号 路線名 県 道 線 市 町 部
舗装取替方法 (当初)	
舗装取替方法 (変更)	
調整業者 (会社名、所在地)	調整状況 (日付、内容)